

五木地域森林整備推進協定運営会議 議事要旨

1. 日時 令和2年3月5日（木）13：30～15：30

2. 場所 熊本南部森林管理署 会議室

3. 概要

- 資料1の「五木地域森林整備実施計画」について承認された。
- 令和2年度も引き続き立木販売予定箇所を公表していくことが承認された。
- 原木を束ねるシンクタンク（原木供給シンクタンク）を設立する準備段階として協調出荷に積極的に取り組んでいくことが承認された。

4. 主な発言

- 令和2年度も引き続き立木予定箇所の公表に取り組みたい。元年度は6月頃に公表したが、2年度はもう少し早めに公表できるようにしたい。
- スギの協調出荷について、各出材予定者の協調出荷可能量を整理したので、4月以降、需要者との具体の交渉等を進めていく。
- 今回の協調出荷については、原木供給シンクタンク設立に向けた準備という認識を共有して取り組んでいきたい。
- ヒノキの需要開拓に引き続き取り組むとともに、協調出荷についても検討していきたい。
- 立木販売の買受業者の情報についても共有できるようにしていくべき。また、その買受業者についても協調出荷に取り込んでいくことが重要。
- 公売による販売のため協調出荷に直接参画することはできないが、買受業者にこの取組を紹介するのが一つの手法としてありうると考えている。
- 協調出荷については、昨年から具体的に進展していることに驚いている。五木の共同施業団地にとって大きな一歩となるという印象。
- 植栽等の人手が足りないという課題もあるので、雇用調整という観点からも団地内の植栽や保育の実施予定に関する情報も共有していったらどうか。